



第 7 号

輝け、大越っ子

《かしこく・やさしく・たくましく》 発行 日 平成 29 年 7 月 20 日
発行責任者 校長 根内 喜代重

授業参観等へのご来校、ありがとうございました！ 7月8日(土)

新年度がスタートして約 3 ヶ月、1 年生もすっかり学校生活に慣れ、毎日の勉強を頑張っています。

2 ～ 6 年生も各学年の自覚を高め、それぞれの教育活動を満喫しています。



「ひきざんの計算のしかたを考える 1 年生」



「電気自動車で電気の動きを調べる 4 年生」

子どもたちは、お父さん、お母さんをはじめ、家族のみなさんにその一端をご覧いただこうと張りきっていましたが、学習の様子はいかがだったでしょうか。

今後とも子どもたちの豊かな心の育成や学習内容の定着、健康・体力の維持向上に努力してまいりますのでご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

～家庭教育学級～

菊池医院・菊池記念こども保健医学研究所 管理栄養士 高橋千春先生を講師にお招きし、「子育て応援！ 食との関わりから」と題してご講演いただきました。(写真・右)



日常の食事と子どもの成長や基本的な生活習慣が大きな関わりを持っていることを具体的にお話いただきました。

普段何気なく飲んでいる飲料水にもたくさんの糖分が含まれていることやその影響、おやつは三食で足りない栄養補給であり、食べる量や時間を決めること、野菜や魚、大豆が不足がちであること、朝ごはんは学力と関係があることなどをふまえ、これからの食生活に役立てていただければ幸いです。

～お話会～

家庭教育学級や学級懇談会の間、橋本ユリ子先生においでいただき、子どもたちへの詠み聞かせなどを行っていただきました。楽しい時間を過ごすことができ、子どもたちも大喜びでした。



～PTA三役会～

学級懇談会終了後に会議室で行い、学区内危険箇所や今後の事業などについて話し合いました。

いわきでの自然体験満喫！



「穏やかな流れの夏井川で、楽しくカヌー体験です。」

の残る宿泊学習となりました。

保護者の皆様には、諸準備や送迎など大変お世話になり、ありがとうございました。

帰校式では、お家の人へ感謝するとともに、「寝食を共にしたからこそ見えてきた'友だちや自分のよさ、すごさなど'を明日からの学校生活の中でぜひいかしてほしい」旨のことも話しました。

3日間ではありますが、親元を離れて生活する中で見えてきたもの、得たものが多々あると思います。大越小のリーダーとしてさらに成長するきっかけにしてくれればと思います。

～宿泊体験学習 5年生～

7月11日（火）～13日（木）の2泊3日、いわき海浜自然の家において5年生33名が宿泊体験学習を行いました。

1日目は、グランドゴルフ、室内オリエンテーリング、野外炊飯、ナイトハイク、2日目は、アンモナイトセンターでの化石発掘体験、夏井川でのカヌー体験、キャンドル・ファイア、3日目は、海岸での磯遊びを行いました。

天候にも概ね恵まれ、すべての活動を全児童参加のもとに行うことができ、「もっと泊まっていたい。」などの声が多数聞かれるなど充実した思い出



「2万年前の貝の化石が見つかりました。」

よいよい授業づくりのために！

～校内授業研究会～

子どもたちの学力向上のためには、教師が学び続けることが不可欠です。本校では、すべての教員が授業研究を行うようにしており、これまでの主な実施授業は次のとおりです。

6月6日（火）：6年2組 算数「分数のかけ算」

6月6日（火）：すすく学級 算数「あわせていくつ ふえるといくつ」

7月6日（木）：6年1組 社会「3人の武将と天下統一」

7月7日（金）：2年1組 国語「友だちカードをつくって、本の中のともだちをしょうかいしよう（スイミー）」

また、6月30日（金）には、大越中学校を会場に福島大学教授 森本明先生をお招きして、小・中連携授業研究会を行い、9年間の学びを見通した学習指導や生徒指導について小・中学校の教員が熱心に話し合いを行いました。



「真剣に授業に臨む2年生」



「自分の考えを伝え合い、学びを深める6年生」

さらに、7月3日（月）には、本校において「教育指導に関する学校訪問」が実施され、市教委・県教委から総勢12名の指導主事等が来校し、全学年で授業研究を行い、子どもたちに力をつける効果的な指導のあり方などについて全員で研究協議を行いました。これからも子どもたちに確かな力をつけるための授業力向上をめざして研修を重ねてまいります。